

「食品機能と健康」に関するアンケート
報告書

平成 21 年 11 月

財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会
食品機能と健康ビジョン研究会

発刊にあたって

近年の栄養学や医学など生命科学の進展に伴い、食品の機能性と安全性に関する知見が集積されつつあり、これらの知見を基に開発された食品を摂取することが、国民の健康保持増進に寄与すると期待されている。

我が国は、国民の健康に資する食品に関して、厚生労働省が特定保健用食品と栄養機能食品を2本柱とする保健機能食品を世界に先駆けて制度化してきたが、今後高齢化が一層進展していく中で、最新の科学的知見に基づき、国民の健康ニーズに対応した製品づくりを計画的に進めていくためには、食品機能と健康に関するビジョンを再構築する必要があると考えられる。

海外では、米国のダイエタリーサプリメント、中国の保健食品、韓国の健康機能食品などの制度化と市場の拡大に加えて、欧州連合では栄養・健康表示法が一昨年施行され、食品の健康表示の評価と許可が進んでいる。制度化に合わせて、食品機能の有効性評価法の開発が進んでおり、また、ニュートリゲノミクスや分子イメージングなどの大型の新規プロジェクトも活発化している。国際的に食品の健康機能の制度のハーモナイゼーションと科学的な実証方法の研究が進み、健康寿命の伸長につながる食品が広く活用されることになれば、この分野の国際的な市場の拡大も期待される。

これらのことを踏まえて、「財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会」において、国民の健康保持増進に寄与する機能性を備えた食品づくりをどのように進めていくかについて、この分野での産業の展望、研究開発における国家プロジェクトの提案など、中長期的なビジョンの検討を行う目的で、「食品機能と健康ビジョン研究会」を発足させ、検討を重ねてきた。

その一環として、関連業界の方々の意見を伺い、この分野のビジョンを作り上げる基礎としたいと考え、関連事項について網羅的なアンケート調査を実施した。本報告書はその成果をまとめたものであり、今後、行政における保健機能食品の制度の見直し、健康食品の機能性と安全性の科学的検証の進め方、関連する国家プロジェクトのあり方を検討してゆくなど、食品機能と健康に関するビジョンを再構築する基礎的な資料として参考となれば幸いである。

なお、このアンケートは、財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会の主催する「健康食品フォーラム」へご参加いただいた企業及び、財団法人 日本健康・栄養食品協会の会員企業を中心に送付し回答を得ている。ここに調査にご協力を頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

平成 21 年 11 月

名古屋文理大学健康生活学部 教授
食品機能と健康ビジョン研究会 座長
清水俊雄

調査研究体制

【食品機能と健康ビジョン研究会 メンバー】

座長

清水 俊雄（名古屋文理大学 健康生活学部 フードビジネス学科 教授、
フレスコ・ジャパン株式会社 代表取締役）

委員

太田 明一（健康と食品懇話会 相談役、キリンホールディングス株式会社
健康・機能性食品事業推進プロジェクト アドバイザー）
木村 毅（健康と食品懇話会 会長、味の素株式会社 執行役員 品質保証部長）
斎場 仁（財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 理事）
玉川 淳（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 障害福祉研究部長、
元 厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課新開発食品保健対策室長）

（50音順、敬称略、平成21年11月現在）

【食品機能と健康ビジョン研究会 事務局】

財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会

清水 浩一（業務推進部 次長）
多田 澄恵（業務推進部 健康食品グループ 学術主任）
蓑田 由紀子（業務推進部 健康食品グループ 学術主任）

目 次

発刊にあたって	i
調査研究体制	ii
要 旨	iii
目 次	vii
本 編	
A. 調査の目的	
1. 調査対象	1
2. 調査期間	1
B. 調査結果	
1. 回答企業の業種と規模	2
2. 取り扱い製品	4
3. 機能性食品の製造・販売	5
4. 機能性食品の研究開発	9
5. 特定保健用食品（トクホ）	20
6. 保健機能食品以外の機能性食品	23
7. 企業の責務、役割	27
8. 政府が果たすべき役割	28
9. 機能性食品の将来像について	31
10. 取り組むべき課題（自由記入）	33
11. 記入者	36

C. 層別解析

1. 規模別解析

1) 機能性食品の製造・販売	37
2) 研究開発	43
3) 申請・販売	53
4) 企業の責務、役割	57
5) 政府が果たすべき役割	59
6) 機能性食品の将来像	62

2. 業種別解析

1) 研究開発	65
2) 申請・販売	74
3) 企業の責務、役割	78
4) 政府が果たすべき役割	81
5) 機能性食品の将来像	84

3. クロス解析－業種「食品」×企業規模（従業員数）別

1) 製造・販売	87
2) 研究開発	91

資料編

食品機能と健康に関するアンケート 調査票……………95

「食品機能と健康」に関するアンケート
報告書

平成 21 年 11 月

発行：財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会
食品機能と健康ビジョン研究会

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-5-11
第 11 東洋海事ビル 4 階
TEL：03-3595-1555
FAX：03-3595-1559

本報告書の全部又は一部を問わず、無断引用、転載を禁じます。